

令和2年第5回横手市議会9月定例会 一般質問要旨

■一般質問の日程

令和2年9月1日（火）～3日（木）本会議

※午前10時、開会の予定です。

■一般質問の順序

期日	順番	議席番号	議員名	質問区分	頁
1日	1	12番	菅原 亀代嗣 議員	一括	1
	2	7番	奥山 豊和 議員	一問一答	3
	3	11番	立身 万千子 議員	一括	4
2日	4	24番	土田 百合子 議員	一括	5
	5	1番	本間 利博 議員	一括	7
	6	3番	山形 健二 議員	一括	8
3日	7	13番	菅原 正志 議員	一問一答	9
	8	10番	鈴木 勝雄 議員	一括	10
	9	14番	齋藤 光司 議員	一括	11

※質問区分の説明

- 一括・・・「一括質問一括答弁方式」の質問方法で、議員が質問項目すべてを演壇で一括して質問し、その後、執行部（市長や教育長など）が演壇でその質問項目に対して一括して答弁を行います。再質問は、議員は質問席で行い、執行部は自席で答弁します。
- 一問一答・・・「一問一答方式」の質問方法で、議員は質問席から1つの質問項目ごとに質問し、執行部は自席から答弁を行います。

1. 【12番 菅原 亀代嗣 議員】(一括質問一括答弁)

1. 小中学校普通教室へのエアコン設置等について

- 1) エアコンを設置することに方針転換した理由について
- 2) 教育委員会の工事等の発注体制について

2. 技術職員について

- 1) 令和2年度の技術職員の採用人数について
- 2) 現在の技術職員の種類と人数について
- 3) 事務職員から技術職員への変更について

3. 横手市内の高校について

- 1) 秋田県高等学校総合整備計画について
- 2) 横手清陵学院について
- 3) 職員採用における地元特別枠について
- 4) 仮称 市立横手科学技術高校の創設について

4. 市立病院等について

- 1) 人間ドック助成事業の直近3年の対象人数と受診人数について

- 2) 人間ドック助成事業の対象年齢の変更について

- 3) 新型コロナウイルスでの病院の減収について

- 4) 人間ドック助成事業の拡充について

- 5) オンライン診療について

2. 【7番 奥山 豊和 議員】（一問一答）

1. 持続可能なまちづくりにおける「施設展望」の位置づけについて

1) 市政運営、まちづくりにランドデザインはあるのか

①平成 30 年 8 月に示された施設展望（横手駅東口・多目的総合施設/体育館・芸術文化ホール/市民会館・十文字庁舎エリア等）について、その後の進捗状況を伺う。

②まちづくりや公共施設再配置における官民連携、市民協働のあり方について伺う。

2. 新型コロナ禍における観光地域づくりについて

1) 市の観光戦略の検証と「新しい生活様式」に合わせた今後の展開について

①市内観光の現状分析について伺う。

②交付金事業を含めた観光振興、誘客に係る予算の効果検証と成果について伺う。

③DMO（一般社団法人 横手市観光推進機構）が果たすべき役割と市の関わり方、今後の方向性について伺う。

3. 【11番 立身 万千子 議員】(一括質問一括答弁)

コロナ禍の下、市民を守る方策について、市のやるべきことは何か

1. 市民の健康管理に重要なPCR検査の拡充を市独自に進められないか

- 1) かかりつけ医や保健所の対象外でも希望者や必要性のある立場の市民が検査を受ける際の費用負担補助を望むが、市の方針はどうか

2. 子ども達をはじめとする市民への手立てを拡充できないか

- 1) 国の第二次補正予算では、「緊急包括支援交付金」の中から「児童福祉施設等における新型コロナウイルスに係る支援」として新たに1施設当たり50万円が支給されるなどの事業支援策が出されたが、市の進捗状況を問う
- 2) GIGAスクール構想が実現されるにあたり電磁波の影響から子どもや教職員を守るため無線LANのルーターにON・OFFのスイッチを装着することと、教育委員会としてモニタリングシステムを設置することを提案するがどうか
- 3) 収入減の市民を救済する手段のひとつとして、国民健康保険加入世帯における18歳未満の子どもの均等割を免除することを再度提案するがどうか

4. 【24番 土田 百合子 議員】(一括質問一括答弁)

1. ポスト・コロナ時代の「新たな日常」の構築に向けての対策について

- 1) ポスト・コロナ時代の「新たな日常」に対する行政のあり方に関して、市長は経済産業省が推進するデジタル・トランスフォーメーションをどのように進める構想なのか伺う。また、秋田県の場合、家庭環境におけるネット環境整備が遅れているが、デジタルディバイド(情報格差)の拡大に対しどう取り組んでいくのか伺う
- 2) 行政サービスや各種の申請手続きがオンラインで可能となるマイナンバーカードの普及加速についての考えを伺う
- 3) デジタル・トランスフォーメーションを推進する人材の確保について伺う

2. 災害対策について

- 1) 災害用の備蓄物資は、現在、各地域に分散して備蓄されているが、中心拠点となる「災害用備蓄倉庫」も必要と考えるが市長の見解を伺う
- 2) 7・8月の大雨による朝日が丘中央線冠水対策について伺う。また、消防署前の道路は大雨が降るとしばしば冠水し、救急搬送に影響するのではないかと心配するが考えを伺う
- 3) コロナ禍における災害に備えて「エフエム防災ラジオ全戸配布」の考えを伺う
- 4) よこて安全・安心メールの登録の周知について、もっと工夫して推進するべきと思うが考えを伺う
- 5) コロナ禍での災害発生時の避難所対応は大丈夫か(避難所運営マニュアル)

3. まちづくりについて

- 1) 地区交流センター事業の推進については、現在6地区17公民館において実施されているがコロナ禍の長期化に立ち向かうためには「平時のつながり」づくりと非常時の安全網を構築する「小さな拠点」づくりがもっとも大事である。未設置地域の「地区交流センター化」を早急に推進し、コロナ禍にも対応できる環境の構築をすべきであると思うが考えを伺う。また、地域づくりにおけるデジタル化の推進にも取り組めるよう支援すべきであると思うが考えを伺う

4. 黒川公民館の屋根の補修について

- 1) 大雨になるたびに、施設のペンシル館、体育館が雨漏りし、バケツ十数個で対応していると伺っている。台風などの災害により、避難勧告が検討されている中で、このような状態が長く続くのであれば、避難場所としての対応は難しいのではないかと考える。また、屋根の雨漏りによる漏電からの火災につながるのではないかと心配する声が届いているが、いつ頃補修されるのか伺う

5. 【1番 本間 利博 議員】（一括質問一括答弁）

1. 森林資源の多面的活用について

- 1) 森林環境譲与税の活用について伺う
- 2) 水と緑の森づくり事業の取り組みについて伺う
- 3) 公共建造物の県産木材の活用について伺う
- 4) よこて農業創生大学事業に林業の取り組みが可能か伺う

2. 第2期総合雪対策基本計画とこれからの取り組みについて

- 1) 地域の結束力を高め、市民みんなの力で雪に強い横手市をつくりあげていく目標のこれまでの成果と今後の取り組みについて伺う。また、地区や町内会等で排雪や除雪効率を上げるために雪押し場を確保する場合に補助等はできないか伺う

6. 【3番 山形 健二 議員】（一括質問一括答弁）

1. 移住定住促進対策について

1) 「農地付き空き家」の活用について

- ①農地が付随する空き家は、農家以外の者が取得することは難しい。横手市では今後、こうした空き家も増加していく。「農地付き空き家」を活用する対策を早急にするべきではないか。

2) 地域おこし協力隊について

- ①地域おこし協力隊について進捗はどうか。

2. 横手の観光推進について

1) 「文化観光推進法」、「横手市増田まんが美術館を中核とした地域資産活用地域計画」について伺う

2) 「さわらび」、「ゆーらく」について伺う

7. 【13番 菅原 正志 議員】（一問一答）

1. 公共施設のあり方について

1) 横手市財産経営推進計画（FM計画）について伺う

- ① FM計画の進捗状況について。
- ② 目標は面積か、維持管理経費か。
- ③ 維持の終わりとは。
- ④ 総論賛成、各論反対という課題への対処について。
- ⑤ 本庁の方針に対する地域局の施設管理の位置づけは。
- ⑥ 施設管理の一元化について。
- ⑦ 利用料の考え方について。
- ⑧ 大型公共施設と各地域の既存施設とのバランスについて。

2) 各施設の整備状況と対応策について伺う

- ① 地域局管理の予算措置について。
- ② 雨漏りの対応について。
- ③ トイレ関連について。
- ④ 避難所となっている施設のコロナ対策について。

8. 【10番 鈴木 勝雄 議員】（一括質問一括答弁）

1. 農業振興対策等について

- 1) J A多機能型低温倉庫建設に対し、市としての協力及び支援対策等について伺う
- 2) 産地づくり水田利活用対策事業の嵩上げについて伺う
- 3) 園芸作物に対する助成金を拡大し、米作に対し独自の助成金の創出について伺う

2. 働き方改革について

- 1) 市職員の有給休暇について伺う

9. 【14番 齋藤 光司 議員】（一括質問一括答弁）

1. 十文字小学校開校により廃校となる4小学校の利活用について

- 1) サウンディング型市場調査という言葉がそもそも地域住民に馴染みが無く、当然理解もされていない。その中で地域住民に、敢えて閉校舎の利活用のアイデアを求めるといふ真意は何か伺う

- 2) 8月24日、8月25日に行われた4カ所の地域の意見交換会ではどんな意見、アイデアが出されたのか。また、配付、説明された資料により、参加者が理解されている意見、質問であったとの思いを持たれているのか伺う。また、その出された意見・アイデアが当局のどの部署で、どのような基準によって採否の判断をなされるのか伺う

- 3) 示されたスケジュールがものすごく窮屈で、私から見れば住民が熟慮する間のない拙速な計画に見える。廃校舎の解体に合併特例債を使うがためのスピード感なのか。また、十文字第一小学校・植田小学校・睦合小学校、各校の解体費用はどのくらいと見込まれているのか伺う

- 4) フローチャートに示してある「地域での利活用を検討」という中での地域の定義は。横手市空き公共施設の地域活性化事業の中で示されている要綱の中での貸付料・貸付期間・貸付条件は、今回市が示す条件をクリアできれば変更できるものと考えて良いのか。あるいは、何をもってしても変更の余地が無い条件として考えれば良いものなのか、市としての考えを伺う

- 5) 私は十文字第一小学校と植田・睦合両小学校の利活用は明らかに別物と捉えているが、市としてはどう考え、地域の納得をどのようにして熟成していくのか伺う。また平成27年12月議会の地域の将来像の中、十文字第一小学校の跡地に関しての質問の中で、明確に商業地域としてにぎわいが創出できるようなまちづくりをしたいと市長は明確に答弁されているが、今回の意見交換会の種々の住民要望の中、どう住民を説得、納得させていくのか考えを伺う

- 6) 十文字第一小学校の跡地の利活用を考えた時、B&G体育館、B&Gプールの存廃の決断が必要と思われるが、B&G財団との交渉等、どういう計画で進めていくのか伺う

- 7) 意見交換会で出される資料の情報の肝心な部分が抜けていると思う。3校のそれぞれの敷地面積、建物面積、地域、民間企業、各種団体、営利・非営利による個々の貸付料、譲渡した時の固定資産税の額、将来想定される改善、改修に係る予想経費、現在の使用状況等からの予想される光熱費等々、それらを示した上での回を重ねた住民説明、意見交換が必要と考えるが、考えを伺う

- 8) 十文字第二小学校は新たな公有財産として活用されることになっている。当局より三重公民館の移転、南部の健康の駅の西地区館からの移転、子育て支援の南部の拠点化の3点が示されているが、その他にも地域住民から要望される利用形態をどの部が採否を決め、責任を持って進めていくのか伺う。また、市が示している利用計画への具体的なスケジュールをあわせて伺う

- 9) 十文字の西部地区には、植田・睦合両小学校と西地区館の3カ所の公共拠点を持っているが、解体も含む両小学校の利用計画が示された中で、十文字西部地域としては西地区館の位置付けの重要性が増している。雨漏りし、畳の表替えさえ出来ずにいる西地区館の整備計画もあわせて示すべきと考えるが、考えを伺う

- 10) 市のハザードマップには、植田小学校・睦合小学校が避難所として登録されている。両校が解体された時の西地区の危機管理をどうしていくのか。また両小学校は植田・睦合地区の唯一の選挙の投票所でもある。今後の代替え施設をどう考えているのかあわせて伺う

- 11) 地域局庁舎の改築に合わせて、文化センター、幸福会館の種々の多様な機能が併設する多目的総合施設に移転をするわけだが、体育館機能とホール機能の維持という地域住民の要望に計画も含めて対応できていない。市の副拠点地域であるとしておきながら、ただ無くすという考えなのか伺う

2. 新十文字小学校の通学路の安全策について

- 1) 来春の開校にあたり、市として通学路の安全策をどのように計画をし、今現在、安全という点についての進捗率はどれくらいか。特に国道13号線の横断の安全策は十分か伺う

- 2) 新小学校の奥に旧雄平原木市場があり、現在当該事業者から新小学校の完成の進捗を目の当たりにし、児童生徒の安全について、強い不安を持たれている。新校舎建設にあたり、

当該事業所とどういふ話し合いをもち、どのような対策を取っていくのか、手法、スケジュール等を伺う（提供資料有り）

令和2年9月定例会日程予定【会期25日間】

- **本会議** 午前10時開会予定です・傍聴できます ——
- ◇8月24日（月） 〔開会〕議案上程 ほか
 - ◇9月 1日（火） 一般質問
 - ◇9月 2日（水） 一般質問
 - ◇9月 3日（木） 一般質問
 - ◇9月17日（木） 委員長報告・採決 ほか 〔閉会〕
- 傍聴席は本庁舎7階です —

- **委員会** ——
- ◇8月24日（月） 一般会計予算特別委員会
 - ◇8月24日（月）～25日（火）
決算特別委員会
 - ◇9月 7日（月）～10日（木）
各常任委員会、決算特別委員会分科会、
一般会計予算特別委員会分科会
 - ◇9月15日（火） 決算特別委員会
 - ◇9月17日（木） 一般会計予算特別委員会

横手市

検索

横手市のホームページにあります、

議会のコーナーをクリックしてください。

本会議録画・会議記録・市議会だよりを
いつでもご覧いただけます。

◇ 横手市議会事務局 ◇

〒013-8601 横手市中央町8番2号（横手市役所 本庁舎 6階）

TEL：0182-32-2535 FAX：0182-32-6539

E-mail：gikai@city.yokote.lg.jp

横手市議会マスコットキャラクター

“しらとり議員”

